

# 重要！！ヘルメットの適切な着用をお願い

正しくヘルメットを着用できていない選手の方が散見される。

レース前に正しくヘルメットを着用できているか？確認をしてレースに参加の事。

ヘルメット着用方法は下表を参考に正しく着用願う。

※最近の弊協議会のレースで多い事例

- ・ あご下のひもが緩すぎる  
→他の大会で転倒時にヘルメットが脱げ死亡事故に繋がった事例あり。
- ・ 耳元のV字部分が耳下から離れている  
→転倒時に耳下でひもが止まらず、結果ヘルメットが外れかけた状態で転倒。  
側頭部を強打し出血。

お子様は保護者の方で対応願う。ベテランでも正しくないケースも散見される。

相互確認し正しく着用願う。

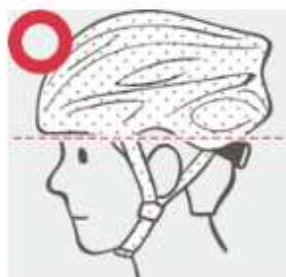
## ヘルメットの正しい装着角度

ヘルメットは正しい角度で装着することで、ヘルメット本来の機能を発揮することができます。装着の際は、必ず正しい角度で装着することを心がけましょう。ヘルメットをかぶる前にアジャスター付きの場合は「必ずアジャスターを緩めてから」かぶります。



### 1 正しい角度で装着

正しい角度で装着することで、ヘルメット本来の機能を発揮することができます。



### 3 あご下の適度なあそび

あごとおご紐の間に人差し指一本入れられるか確認します。入らない場合や、緩すぎる場合は適切にあごひもの長さを調整しましょう。



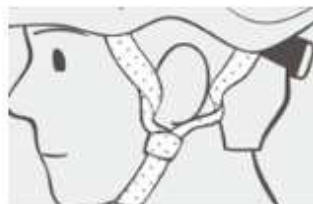
### 2 左右均等に

ヘルメットの先端がまゆ毛のすぐ上にくるように角度を合わせ、左右均等にかぶります。顔が見えるほどヘルメットの先端が上を向いていたり、ヘルメットが傾いていたりしてはいけません。



### 4 耳元のV字部分のねじれチェック

あごひもがV字になっている部分にはあごひもを1つにまとめるための部品（アジャストロック）が装備されています。あごひものV字部分が耳元にすっきり収まるよう、部品の高さを適切に調整しましょう。



悪い例：1  
V字部分がねじれている



悪い例：2  
アジャストロックが適切な位置でない

OGK KABUTO 様 HP より